



令和4年度神戸市・兵庫区総合防災訓練の実施 ～神戸市初！全市総合防災訓練を夜間帯に実施～

神戸市との災害協定のもと、神戸地区トヨタ販売店各社も参加・協力

夜間帯に地震が発生した際は、道路上の瓦礫や割れ目が見えにくくなること、光源の確保がしにくい等の特有の課題があります。このため要配慮者の避難や避難所開設等については特に困難が見込まれ、夜間帯における地域防災力の向上は喫緊の課題といえます。

一方で、これまで市として夜間帯を想定した訓練を実施したことはなく、防災福祉コミュニティにおいても実績がほとんどありません。

このため、近い将来、発生が懸念される南海トラフ地震が夜間帯に発生することを想定した訓練を全市総合防災訓練として実施し、夜間帯における地域防災力の向上を図ります。

◆実施日時

令和4年10月16日（日曜）16時30分から20時00分頃まで

◆実施場所

兵庫区東山町、湊川町5～9丁目
神戸市立夢野の丘小学校（神戸市兵庫区東山町4-20）

◆主催

東山地区防災福祉コミュニティ
神戸市（危機管理室、福祉局、兵庫区役所、兵庫消防署、兵庫消防団、夢野の丘小学校）

◆参加機関

陸上自衛隊姫路駐屯地（第3特科隊）、兵庫警察署、兵庫区社会福祉協議会、兵庫区社会福祉法人等連絡協議会、AI防災協議会、神戸地区トヨタ販売店、日本コンピューターネット株式会社、こうべ防災サポート

◆タイムスケジュール（予定）

【第一部】

16時30分 和歌山県沖を震源とするマグニチュード9.0の地震発生

（兵庫区震度6弱想定）

17時00分 ①災害時要援護者安否確認訓練、②住民避難訓練、③兵庫警察署・兵庫消防署による救出・救助訓練、④ドローンによる住民避難誘導訓練、⑤避難所開設訓練

①②：東山町、湊川町5～9丁目

③：湊川町6丁目10番地の防災空地

④⑤：夢野の丘小学校で実施

【第二部】

18時05分 開会式

18時20分 各種体験型訓練等（車いす操作体験、災害VR体験、自衛隊装備品展示、テント・段ボールベッド等組立体験、外部給電接続訓練、自衛隊による炊き出し訓練）

19時35分 外部給電を活用した避難所内の照明点灯訓練

19時40分 閉会式

19時45分 自衛隊による炊き出し配布

20時00分 訓練終了

◆取材について

- ・訓練開始から訓練終了まで、カメラによる撮影が可能です。
- ・訓練会場では、必ず自社の腕章等を着用してください。
- ・訓練時間中は、訓練参加者への取材をご遠慮ください。
- ・訓練見学を希望される場合は、必ず事前に神戸市危機管理室（078-322-6456または078-322-6237）へ連絡してください。
- ・事前の検温、会場内におけるマスクの着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。

◆中止基準について

小雨決行、荒天中止

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により規模縮小や中止の判断をすることがあります。
 - ・天候状況によっては東山地区防災福祉コミュニティによる要援護者安否確認訓練のみ実施することがあります。

<神戸地区トヨタ販売店各社の協力内容>

夜間避難訓練（第二部）の中で地域住民と神戸地区トヨタ販売店が連携し、「給電サポーターマッチングシステム」（※詳細次ページ参照）を活用した実働訓練を実施します。システムを活用し、近隣のトヨタ販売店から電動車を配送し、到着した車両から避難所（体育館）に給電を行います。その他、外部給電車両デモ展示も実施いたします。



神戸地区トヨタ販売店各社：

兵庫トヨタ自動車（株）、神戸トヨペット（株）、トヨタカローラ神戸（株）、トヨタカローラ兵庫（株）、ネットトヨタ神戸（株）、ネットトヨタソナ神戸（株）、ネットトヨタ兵庫（株）、ネットトヨタウェスト兵庫（株）、トヨタモビリティパーツ（株）兵庫支社

<本件に関するお問合せ先>

神戸地区トヨタ各社（窓口：トヨタ・コニック・プロ株式会社）

TEL：080-6551-1677 Mail：keisuke_obayashi@toyotaconiq.co.jp 担当：大林

参考：照明ドローンによる夜間の避難誘導

ドローンは、様々な分野で利活用が期待される技術であり、特に防災での活用として有効であることから、神戸市ではドローン事業者と協定を締結し、災害時の有効な利活用に取り組んでいます。

夜間帯に地震が発生した際は、光源の確保がしにくい等、住民の方が安全に避難する上での課題があることから、ドローンに照明器具やスピーカーを搭載することで、夜間においても安全な避難行動を実現できないか検討しているところです。

この夜間避難訓練において、照明ドローンによる夜間の避難誘導に関して、知見を蓄積し、課題を洗い出すことで、今後のあるべき夜間避難の検討を進めていきます。



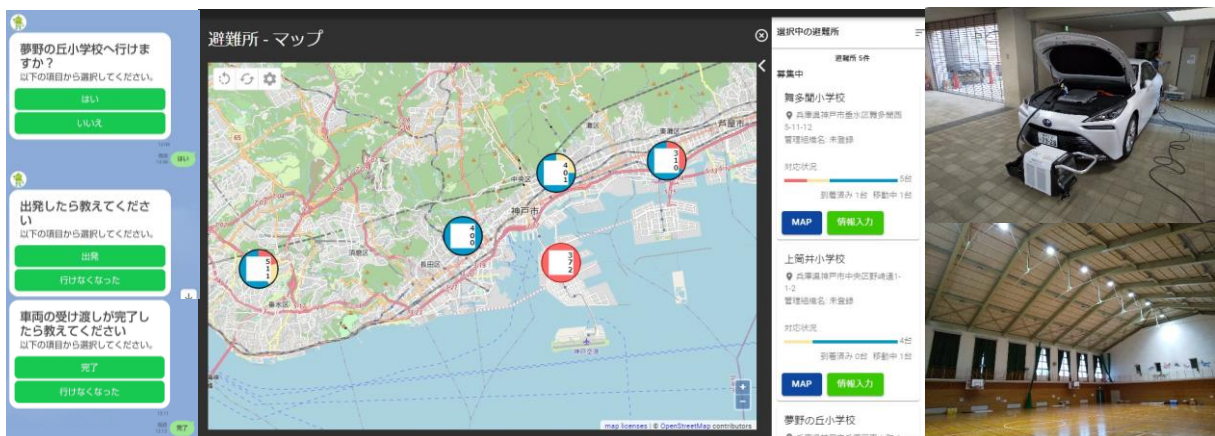
参考：電動車を避難所へ！（「給電サポーターマッチングシステム」実働訓練）

神戸市では、災害時に大規模な停電が発生した場合に備えて、自動車販売店（日産・三菱・トヨタ）から電気自動車等の電力供給のできる電動車の提供を受ける災害協定を締結しています。その運用を効率的にサポートする「給電サポーターマッチングシステム」の開発を神戸市×A I 防災協議会×神戸地区トヨタ販売店の産学官連携により進めているところです。

このたび、この夜間避難訓練の中で地域住民と神戸地区トヨタ販売店が連携し、「給電サポーターマッチングシステム」を活用した実働訓練を実施します。システムを活用し、近隣の自動車販売店から電動車を配送し、到着した車両から避難所（体育館）に給電を行います。

引き続き、大規模災害に向けた備えとして、A I 防災協議会、協定事業者等と開発を進め、本システムの社会実装を目指します。

※給電サポーターマッチングシステム：避難所の要請と協定事業者の支援をマッチングし、活動状況などを一元的に把握・管理できるシステム



＜給電サポーターマッチングシステムのイメージ画像＞